

富士大学研究者情報

経済学部経営法学科

教授

高橋 秀憲

たかはし しゅうけん

研究者基本情報

生 年	昭和25（1950）年
最終学歴	早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程単位取得退学
取得学位	法学士，政治学修士
学位取得年月	昭和49（1974）年3月，昭和54（1979）年3月
出身地	岩手県
専門分野	憲法，比較政治制度論
担当講義	憲法，政治学，行政学，行政法，法学概論，スポーツ法学，専門基礎演習Ⅰ・Ⅱ
所属学会	比較法学会，東北法学会，政治経済学会（2009年3月早稲田政治学会改称）
長期研究テーマ	憲法思想史研究
短期研究テーマ	緊急権論（ワイマール・ドイツを中心に）
1年以内に発表予定の研究業績	共和国保護法のワイマール緊急権論における位置について（掲載誌未定）

研究業績（2017年9月末日現在）

【著書】

1	『法の基礎知識』（共）神保出版，1985年3月，34-58頁。
2	『憲法における欧米的視点の展開 —清水望先生古稀記念論文集—』（共）成文堂，1995年1月，257-273頁。

【論文】

1	「ワイマール緊急権論について（1） —憲法発効直後の授権法論にみるその論争基盤の形成過程—」『早稲田政治公法研究』第8号，1978年12月，157-170頁。
2	「ワイマール緊急権論について（2） —憲法発効直後の第48条論にみるその論争基盤の形成過程—」『早稲田政治公法研究』第9号，1980年12月，121-131頁。
3	「ワイマール緊急権論について（3） —初期C.シュミット緊急権論の基礎と論理構造についての考察—」『早稲田政治公法研究』第10号，1981年12月，147-159頁。
4	「ワイマール緊急権論について（4） —第48条第5項法律即時制定による決着要求の位置—」『早稲田政治公法研究』第11号，1982年12月，123-134頁。
5	「ワイマール緊急権論について（5） —後期キューネマン論争と通説の自己画定—」『早稲田政治公法研究』第12号，1983年12月，235-250頁。
6	「ワイマール憲法第48条第5項法律即時制定要求の顛末 —特に1926年末のライヒ政府の回答とその第48条論争史上の位置について—」『早稲田政治公法研究』第25号，1988年3月，141-168頁。

7	「特殊ドイツ的授権慣行の形成過程」『富士大学紀要』第21巻第2号，1989年3月，1-19頁。
8	「ワイマール緊急権論」『比較法研究』第56号，1994年1月，155-160頁。

【その他の執筆】

1	「ライヒ憲法第48条によるライヒ大統領の独裁（1）ーライプツィヒ大学教授エルヴィン・ヤコービ（Ervin Jacobi）博士による第2報告ー」『富士大学紀要』第22巻第2号，1990年3月，51-73頁。
2	「ライヒ憲法第48条によるライヒ大統領の独裁（2）ーライプツィヒ大学教授エルヴィン・ヤコービ（Ervin Jacobi）博士による第2報告ー」『富士大学紀要』第23巻第1号，1990年11月，99-115頁。
3	「第4回いわて五大学学長会議シンポジウムに参画して」『研究年報第12号』富士大学附属地域経済文化研究所，2004.3，33-38頁。
4	「花南地区まちづくり基本計画の素案作成に係る報告書」（共）花巻市花南地区コミュニティ会議・富士大学附属地域経済文化研究所受託，『研究年報第17号』富士大学附属地域経済文化研究所，2009.3に収録。

【学会発表】

1	「ワイマール緊急権論」比較法学会第57回総会（於 福岡大学）1993年6月。
---	----------------------------------------

【社会的活動】

1	平成8年度富士大学市民セミナー「日本憲法の旧くて新しい課題ー基地沖縄，安保見直し，改憲問題の根底に問われるもの」（北上市）『研究年報第5号』富士大学附属地域経済文化研究所，1997.3，77/78頁（概要）。
2	岩手中部地域フォーラム（湯田町地域）司会コーディネーター：シンポジウム「温泉の町，再開発による観光地づくり」（平成13.12.11）『研究年報第10号』富士大学附属地域経済文化研究所，2002.3，13-29頁に掲載。
3	岩手中部地域フォーラム（大迫町地域）司会コーディネーター：坂倉登喜子氏基調講演「早池峰山と町づくり」（平成14.11.23）『研究年報第11号』富士大学附属地域経済文化研究所，2003.3，13-18頁に掲載。
4	平成11年度富士大学市民セミナー「非常時の法とリーダーシップー憲法調査会の論議から」（花巻市）『研究年報第11号』富士大学附属地域経済文化研究所，2003.3，66頁（概要）。
5	平成17年度富士大学市民セミナー「裁判員制度と地域社会」（北上市）『研究年報第14号』富士大学附属地域経済文化研究所，2006.3，94頁（概要）。
6	岩手中部地域フォーラム（西和賀町）司会コーディネーター：シンポジウム「交流人口の増加により地域活性化を」（平成19.1.27）『研究年報第15号』富士大学附属地域経済文化研究所，2007.3，17-29頁に掲載。
7	「コミュニティ会議代表者等研修会」（花巻市主催，平成20.10.10）「ヴィジョンの重要性」基調講演者・「夢をかたちに！」コメンテーター，岩手日日新聞2008.10.10付け記事。
8	（株）伸和光機・社内研修講義（花巻市花南地区）「異文化交流ー『個人』見えざる成果なし無意識の受領」（平成21.3.30）。
9	（株）伸和光機・社内研修講義（花巻市花南地区）「『個人』の誕生の意外な側面」（平成21.4.21）。

10	(株)伸和光機・社内研修講義（花巻市花南地区）「『憲法』について（異文化交流）」（平成21.5.28）。
11	盛岡スコーレ高等学校・特別講義「大学で学ぶこと」（平成22.2.23）。